



防災士よこはま

日本防災士会横浜支部通信

第38号 NO. 038

日本防災士会横浜支部
支部長 今井 淳
事務局長 早乙女善彦

発行日 2019年3月7日

川崎市自主防災組織の「防災講演会」実施報告

日 時 2019年3月7日(木)14:00～16:00
場 所 川崎市スポーツ・文化総合センター1階
参加者 川崎市自主防災組織 126名
川崎市危機管理課長、今井支部長、徳江副支部長
講 師 日本防災士会横浜支部 長沼副支部長
主催者 川崎市自主防災組織連絡協議会



【実施に至る経緯】

川崎市役所危機管理課から「防災講演会」の依頼を受け、内容などのお話を進めて行くうちに自主防災組織を対象に実施することが判明し、川崎市内の地域防災活動を行う方を対象に本格的な講演会になりました。

【講演内容】

川崎市自主防災組織連絡協議会の会長から本日の講演会は、「西日本豪雨などから見る、風水害や地震に対する備えや知識として、災害に関する知識の向上や災害時に於ける役割の習得等を目的とする」旨の説明がありました。続いて日本防災士会横浜支部の長沼講師の講演に入りました。講演はパワーポイントを使用し、災害時の状況等を加味しながら丁寧に説明をいたしました。



質疑応答では自主防災組織の役割に関する事や家庭内家具転倒防止についての質問を頂きました。

【今井支部長の感想】

地区防災活動を行なう「川崎市自主防災組織連絡協議会」の皆さんを対象とした防災講演会です。出席者は川崎市内の防災関係者であり、講演に取り組む姿勢も真摯で熱心に講師の話を聞いておりました。今回の講演は、主に集中豪雨による洪水、河川による浸水、土砂災害に重点を置いた内容でした。出席者からは、今後の豪雨等の防災活動に役立つとの声を多く頂き成功裏の内に終了することができました。(文責:長沼重雄)